

広報いわき

IWAKI

2026年

9

Vol.722



— 歴史と想いが繋ぐ — みなとまち



小名浜まちづくり市民会議
会長 小沼 郁互さん

小名浜港の魅力は、港を中心に人々が集い、交流する場として発展してきたことだと感じています。その成果として、東北地区最初の「みなとオアシス」
として登録されています。

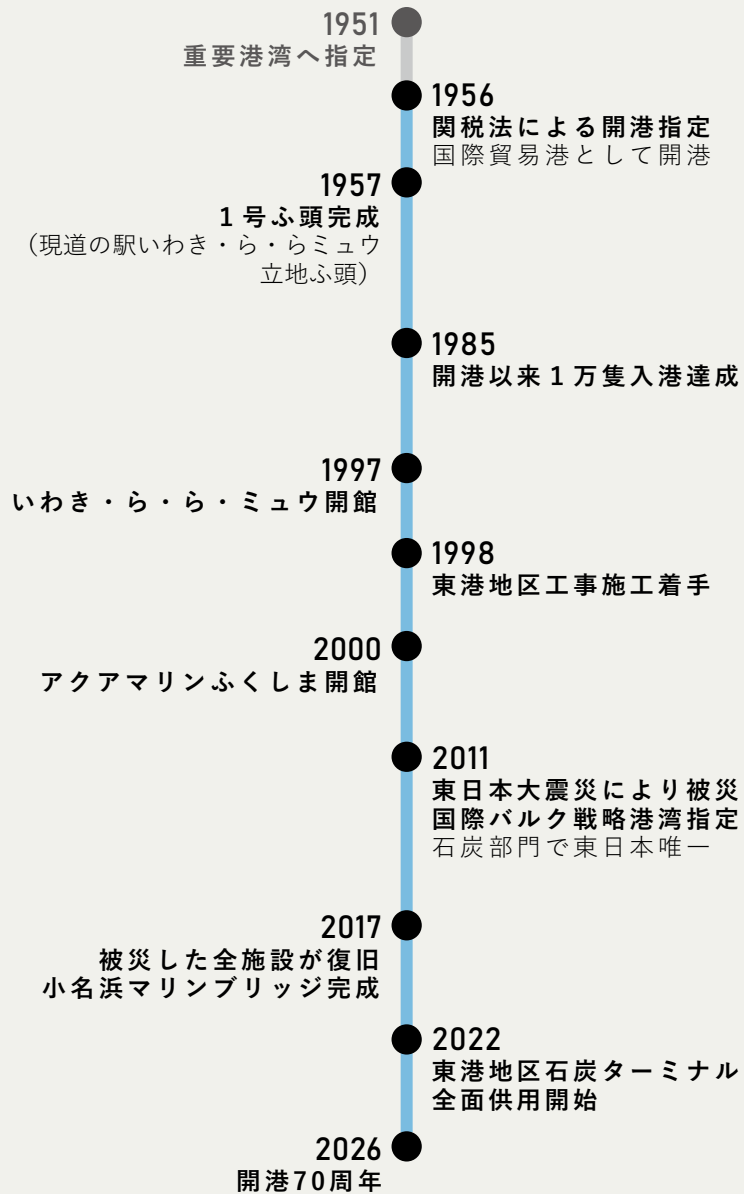
小名浜港がここまで発展したのは、先人たちが将来像を思い描き、時代の波を捉えながら少しずつ構想を形にしてきた積み重ねの歴史のおかげです。

まちづくりの参加方法はさまざま。これまでの想いを受け継ぎながら、若い世代の皆さんには、自分なりの考えを持ち、賑わいづくりに参加してほしいと思います。



▲みなとオアシスの詳細はこちら

■小名浜港の70年の歩み

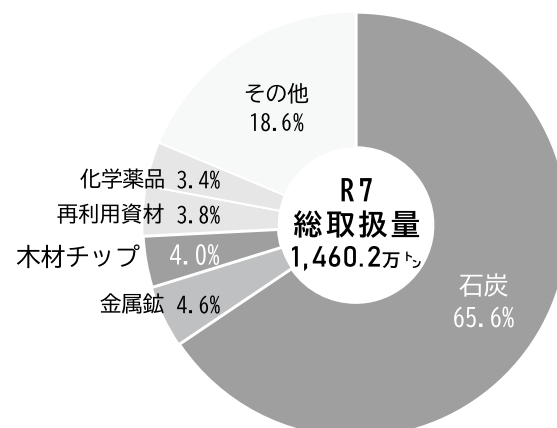


特集1 小名浜港 70周年

海と生きるまち、 港を支える人



小名浜港取扱貨物内訳 (出典：小名浜港統計年報)



石炭や木材チップなど、発電所の燃料となる貨物が約7割を占める

発展を続ける小名浜港

ショッピングに水族館、そして花火大会といったイベント。小名浜港周辺は「遊ぶ・学ぶ・集まる」場所として、県内有数の観光スポットとなっています。

休日を中心に多くの人で賑わうこの場所の少し先には、国内外から多種多様な貨物を積んだ船が行き交い、専門技術を持つ人やクレーンなどの荷役機械が忙しく動く、物流拠点としての小名浜港があります。

古くは磐城各藩の納付米の積出港として基礎が築かれ、明治以降は常磐炭鉱の石炭を輸送する基地として発展。現在は、年間約1,460万トンの貨物を取り扱っています。

3号ふ頭から小名浜マリンプリッジで結ばれた人工島の東港には、国内有数の規模を誇る水深18m（ビル6階分相当）の耐震強化岸壁が整備され、大型船舶にも対応する港として、東日本地域のエネルギー供給を支える重要な物流拠点となっています。

今年は、関税法による開港指定から70周年。暮らしや経済を支え、時代とともに発展を重ねてきた小名浜港。その歩みは、海とともに生き、港を支える人々そのものの歴史でもあります。

港を動かす人、港をつくる人

港を整備する建設業、貨物を運搬する港湾運送業、船を安全に港に案内する水先人やクレーンオペレーターなど、小名浜港はさまざまな仕事に携わる人々の力によって成り立っています。

70年の歩みの中で、先人たちが築き上げてきた小名浜港。普段は目にする機会が少ないその裏側には、それぞれの仕事に汗を流す人たちが生き生きと働いています。

時代が変わり、いくつもの波を越え、技術や機械が進化する中でも「港と物流を支える」という信念は変わることなく、新しい風を取り入れながら、これからも港は動き続けます。

「主な業務は船内に乗り込んでの荷役作業や陸上でのクレーン操作。貨物をいっぱい積んだ大型船の積み下ろし作業を無事に終われたとき、やりがいを感じる」と話す、小名浜海陸運送(株)の山下さん。



- ①港湾工事に使用する作業船での様子 ②防波堤上での作業
③コンテナを積み下ろすクレーン操縦席から ④コンテナの確認作業

地域を支える物流拠点

私たち港湾運送業は、貨物の積み下ろしから、保管・陸上輸送までを一貫して担っています。小名浜港では石炭を始めとしたエネルギー貨物やコンテナ貨物などを取り扱っており、暮らしや産業に欠かせない物資を円滑に運ぶエッセンシャルワーカーとして、地域を支えていることに誇りを感じています。日々多様な船が入港し、多くの人や企業が力を合わせて一つの物流を作り上げる。その現場に立ち会えることが、この仕事の魅力です。

この70年で、小名浜港は東北を代表する国際物流拠点へと発展してきました。貨物も多様化し、船も大型化しました。また、かつて人力が中心だった荷役作業も、現在では大型機械の登場により効率性・安全性ともに格段に向上しています。一方で「安全を最優先に、確実に貨物を届ける」という基本姿勢は変わりません。これからも「縁の下の力持ち」として小名浜港の未来を支え続けていきます。



小名浜海陸運送株式会社
代表取締役社長 大曲 一行さん

海と向き合い、港の未来を築く

私たちは、船が貨物を積み下ろしする岸壁の整備や、港内の波を穏やかにする防波堤の建設など、海に関わるさまざまな工事を担っています。一般の方が港湾工事を目にする機会はほぼありませんが、海に囲まれた日本では輸出入の99%以上を船に頼っており、港の安全と機能を守る私たちの仕事が、皆さんの生活にも直結しています。

波や風などにより施工条件が毎日異なる港湾工事ですが、私たちが整備した港の中で、たくさんの人や機械が忙しそうに働いている姿を見ると「港が生きている」と感じます。70年の中には東日本大震災のような試練もありましたが、復興を成し遂げ、現在の小名浜港へとつながっています。ありがたいことに、いわきには航海士などを育成する学校があり、海の仕事を目指す若者も多くいます。次世代の力を取り入れながら、これからも小名浜港の発展に貢献していきたいと思っています。



福島県港湾空港建設協会
理事 小峰 良介さん

命をつなぐ「救命の連鎖」

目の前の人が突然心停止を起こしてしまったら—
皆さんの行動のリレーが、命を救います。一人でも多くの命を守るために、ご協力をお願いします。

01

心停止の予防

突然死の可能性のある病気や事故を未然に防ぐため、
日頃から健康管理や安全な行動を心がけましょう。

02

心停止の早期認識と 119番通報

突然人が倒れたら、周囲の安全と意識の確認を行います。
反応が無い場合は周囲に助けを呼び、119番通報とAEDの手配を求めます。

■具合の悪い方の状態判断が難しい時（Live119）
通報時、通信指令室から、ビデオ通話によるサポート
を受けられます。

03

一次救命処置 (心臓マッサージとAED)

救急隊到着まで、心臓マッサージを継続します。AED
が近くにある場合は心臓マッサージと併用します。

■心臓マッサージは「強く/早く/絶え間なく」

- ・胸の真ん中が約5cm沈む程度に
- ・100～120回/分の速さで



■日本全国AEDマップ

近隣のAED設置場所を検索できます。



04

二次救命処置と 心拍再開後の集中治療

現場にいた市民の皆さんから救急隊、そして医療機関
へ命のバトンが引き継がれ、専門的な治療が行われます。

「命を守る救急車」

救急車は、市民の皆さんの命を守る大切な存在です。いわき
市では、病院協議会や医師会、各医療機関の皆様のご協力のもと、救急医療体制の充実に取り組んでいます。その結果、救急搬送先の決定に30分以上かかるなどの「搬送困難事例」は、令和7年にかけて約半数に減少しました。

今後も関係機関と連携し、必要なときに安心して救急車を利用
できる体制づくりを進めてまいります。

救急車を呼ぶか迷ったときは「#7119」をご利用ください。
本当に必要な方のもとへ一刻も早く救急車が到着できるよう、皆さんのご理解とご
協力をお願いいたします。



いわき市長
内田 広之

TOPICS

救急に関する アンケート実施中

9/30(水)まで#7119など
の認知度に関するアンケ
ートを実施しています。
所要時間は約1分です。
ご協力をお願いします。



福島県
救急電話相談
#7119

救急車を呼ぶか迷ったら「#7119」を

24時間365日、看護師に無料で電話相談できます。次のような疑問にお答えします。

- ・こんな症状で救急車を呼んでいいの？
- ・熱はあるけど元気そう。すぐに受診したほうがいいの？

など

特集2

命を運ぶ使命

一人でも多くの命を守るために

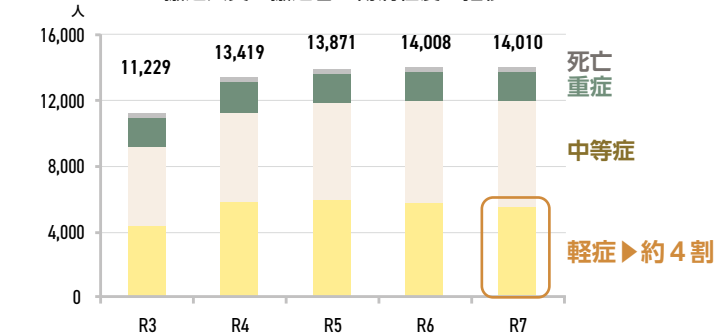


本市の急性心筋梗塞の死亡率は全国比で1.8倍。味の濃い食生活が根付いているいわきでは、心疾患のリスクの高さが問題視され、減塩食普及プロジェクト「いわきひとしお」等、近年ではスーパーなども巻き込んだ減塩の取り組みが進んでいます。このような食生活の改善などの予防はもちろんのこと、命を守るためには「救命の連鎖」と呼ばれる「本人」「周囲」「医療者」の行動のリレーが重要となってきます。

一方、昨年の搬送人員は約1.4万人。搬送者の内訳では、約4割にものぼる方が入院を伴わない軽症者

であり、真に搬送が必要な方に救急医療を届けるためには、一人一人が適正な利用を心がける必要があります。

搬送人員と搬送者の傷病程度の推移





特集3

いわきの夏祭り Summer Festival 2026



- | | | |
|-----------------|------------------|--------------------|
| 1 金魚つかみ大会 | 8 いわきおどり小名浜大会 | 15 おなはま海遊祭 |
| 2 いわきおどり小名浜大会 | 9 いわきおどり | 16 観音山仮装盆踊り |
| 3 いわきおどり | 10 いわき花火大会 | 17 いわき回転やぐら盆踊り大会 |
| 4 いわきおどり | 11 いわきおどり小名浜大会 | 18 四倉ねぶたといわきおどりの夕べ |
| 5 いわきおどринаこそ大会 | 12 いわき七夕まつり | 19 やっぺおどり大会 |
| 6 海開き式 | 13 いわきおどринаこそ大会 | 20 やっぺおどり大会 |
| 7 いわき七夕まつり | 14 おなはま海遊祭 | 21 いわき回転やぐら盆踊り大会 |

TOPICS
2

令和9年度保育所などの入園児募集

お問い合わせ
保育・幼稚園課 ☎22-7458

保育所や幼稚園・認定こども園などの来年4月からの入所受付が10月から始まります。

保育所・認定こども園（2・3号認定）・地域型保育事業所

申込期間 10月1日(木)～30日(金)

申込場所 各地区保健福祉センターが指定する会場
またはオンラインによる申込

注意事項

- ・第1希望の保育所等によって日時や会場が異なりますので、市ホームページなどでご確認ください。
- ・申込前に入所を希望する児童と一緒に保育所などを見学してください。
- ・鹿島保育所・窪田保育所・久之浜保育所では、4～5歳児クラスのみ新規受付を行います。
- ・転園希望児童や本年度中の待機児童も申し込みが必要です。
- ・保育を必要とする理由や施設の希望順位に応じて調整を行います。
- ・特別な支援が必要な児童の入所を希望される場合は、お早めに
各地区保健福祉センターにご相談ください。

詳細はこちら▶



公立幼稚園

申込期間 10月1日(木)～9日(金)

申込場所 各幼稚園

注意事項

- ・私立の幼稚園・認定こども園（1号認定）の申し込みは、園により異なりますので、ご希望の園に直接ご確認ください。
- ・特別な支援が必要な児童の入園を希望される場合は、お早めに
各園にご相談ください。

詳細はこちら▶

TOPICS
3不要品を賢くリユース
「ジモティースポット」オープンお問い合わせ
資源循環推進課 ☎22-7559

まだ使える不要品を地域内で再利用（リユース）し、環境に優しいまちを目指すため、いわき市民を対象としたリユース拠点「ジモティースポットいわき店」をオープンします。

9月10日(木) オープン //

店舗情報

営業時間 11時～19時（定休日：毎週水曜日）
住 所 内郷高坂町大町70-1
電話番号 070-1639-8503

不要品を処分したい方

- 5分で完了！予約不要で店舗に持ち込むだけ
- 何点でも持ち込みOK。全て無料で引き取ります
- 持ち込み前に清掃をお願いします
- 持ち込み不可の商品は二次元コードからチェック

商品をお探しの方

- 再利用（リユース）品の販売・無料での譲渡を行っています
- 家電、レジャー・スポーツ用品、子ども用品など、安く多様な物を実物確認しながら入手できます

TOPICS
1

第58回 いわき市民文化祭

お問い合わせ
市文化センター ☎22-5431

市内公民館やアリオスなどで、文化団体が制作した作品や舞踊等の練習の成果を披露する文化祭を今年も開催します。いわきの文化に触れられる機会です。約2カ月間にわたり開催しますので、ぜひお出かけください。

開幕式 10月4日(日) 10:10～10:30 アリオス（アルパイン大ホール）

と き		内 容	と ころ
9/26(土) 27(日)	9:00～16:00 (27日は～15:00)	内郷地区展示	内郷公民館
10/4(日)	10:00～17:00 (受付は～15:00)	市民茶会	市文化センター
	10:30～16:00	舞踊発表会	アリオス (アルパイン大ホール)
10/11(日)	10:15～15:30	三味線、舞踊、 歌謡曲合同発表大会	アリオス (セキショウ中劇場)
10/18(日)	9:00～15:00	常磐地区芸能・展示	常磐公民館
	9:00～15:30	内郷地区芸能	内郷コミュニティセンター
10/24(土)	13:30～15:30	女声合唱	アリオス (アルパイン大ホール)
10/24(土) 25(日)	9:00～16:00	小名浜地区展示	小名浜公民館
10/25(日)	10:00～15:00	小名浜地区芸能	小名浜市民会館
	12:30～16:00	三曲連盟演奏会	市文化センター
10/31(土) 11/1(日)	9:30～16:00 (1日は～15:00)	勿来地区展示	植田公民館
10/31(土) ～11/2(月)	9:00～16:00 (2日は～15:00)	木彫作品展示	市文化センター
11/1(日)	9:00～15:00	俳句大会	市文化センター
11/3(火祝)	9:00～15:00	四倉地区芸能・展示	四倉公民館
	9:30～15:00	久之浜・大久地区芸能・展示	久之浜・大久ふれあい館
	10:00～15:00	好間地区芸能・展示	好間公民館
11/7(土) 8(日)	9:00～15:00 (8日は～14:00)	遠野地区展示	上遠野公民館
	13:30～16:00、 18:30～21:00 (8日は13:30～16:00)	演劇発表会	アリオス (GSユアさいわき小劇場)
11/8(日)	9:40～15:00	勿来地区芸能	勿来市民会館
	10:00～14:00	遠野地区芸能	上遠野公民館
11/15(日)	13:30～16:00	大正琴演奏会	アリオス (GSユアさいわき小劇場)
11/21(土) 22(日)	10:00～16:00 (22日は～16:30)	平地区芸能・展示	アリオス (カンティエネ、セキショウ中劇場)
11/23(月祝)	13:00～16:30	アンサンブルコンサート	アリオス (JA福島さくら音楽小ホール)
11/29(日)	12:00～16:00	民謡発表会	アリオス (GSユアさいわき小劇場)



▲市民茶会



▲舞踊発表会



▲三味線、舞踊、歌謡曲合同発表大会



▲女声合唱



▲小名浜地区総合市民文化祭



▲民謡発表会

TOPICS
5

地球最強・最悪の植物

特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」に注意

お問い合わせ

環境企画課 ☎22-7441

水辺と農地を脅かす地球上最悪の侵略的植物「ナガエツルノゲイトウ」が市内でも確認されています。見つけても自分で処理せず、市（22-7441）または県いわき農林事務所（24-6161）までお電話ください。

特徴



見た目

- ▷ 4～10月、シロツメクサに似た約1.5cmの白い花を咲かせる
- ▷ 葉は細長く、2枚が向かい合って生える
- ▷ 茎は空洞で水に浮きやすい

生息地

- ▷ 主に水辺（河川、水路、ため池、水田、畦）
- ▷ 乾燥にも強いので、畑などにも生息できる

危険性について

01 繁殖力が強い

- ▷ 茎や数mmの根からも再生するため、中途半端な処理だと、破片が散らばり増殖する危険性が高まる
- ▷ 乾燥や塩分にも強くどこでも繁殖でき、大群落になると駆除は極めて難しい



▲防除活動後にも萌芽（鮫川河口）

02 洪水を引き起こす

- ▷ 水面を覆いつくすように大繁殖するため、川や水路の流れをせき止める
- ▷ 大雨の際に川から水があふれ、水害を引き起こす原因となる
- ▷ 大雨でポンプ場や水門に漂着し、排水ができなくなる



▲川面を覆う様子（鮫川）

03 農業への打撃

- ▷ 水田や畑に広がることで、作物の成長を妨げ、収穫量が減ってしまう
- ▷ 稲に茎が絡まってしまうため、機械が使いにくくなる
- ▷ しろかきや収穫作業によって水田内に拡散する恐れがある



▲水田の畦に繁茂（川部地区）

「これかも？」という
植物を発見したら

写真を撮影し、特定外来生物の通報フォームで
お知らせください。



ナガエツルノゲイトウは特定外来生物に指定されているため、生きている状態での保管や運搬（持ち帰り）は法律で禁止されています。

駆除する場合は、必ず行政や専門家の指示のもとで行い、以下の点にご注意ください。

- ▷ 根ごと丁寧に掘り起こす
- ▷ その場で完全に天日干しして枯らすか、袋に密閉して「燃やすごみ」の日に出す

TOPICS
4

市制施行60周年記念事業

第18回 いわきサンシャインマラソン



お問い合わせ

交流推進課 ☎22-7607

参加ランナーおよび大会運営にご協力いただけるボランティアスタッフなどを募集します。

2027. 2. 28 日

雨天決行

AM8:30ショート種目START
AM9:00フルマラソンSTART

申込期間

9月11日(金)正午～10月15日(木)

申込方法

ランネットからのみ



ランナー募集

種 目	部 門	定 員	参加料
フル (42.195km)	2026年度陸連登録の部 男女	5,000人	9,000円
	一般の部 男女		
10km	一般の部 男女	1,100人	4,500円
	高校の部 男子		2,000円
5km	一般の部 女子	500人	4,500円
	高校の部 女子		2,000円
	中学の部 男女		1,500円
2km	小学の部 男女（3年生以上）	400人	1,500円
2km 親子	小学3・4年と親	400人 (200組)	4,000円
	小学1・2年と親	600人 (300組)	



ボランティア&応援サポーター募集

ボランティア

- ▶内 容 会場係、コース係、案内係など多様な役割で大会をサポート
- ▶対 象 事前説明会に参加できる方。15歳未満は同伴者との参加が必要
※高校生は保護者の承諾が必要
- ▶支給品 スタッフジャンパー、記念品、クオカード500円分



▲申込専用フォーム

応援サポーター

- ▶内 容 楽器演奏や大漁旗による応援など、沿道でランナーを応援
- ▶対 象 大会当日にサンシャインマラソンを応援していただける団体や個人で、
事前説明会に参加できる方
※高校生以下のみの団体は引率者が必要



▲申込専用フォーム

申込方法

- ▶申込専用フォーム 右上の各二次元コードから
- ▶申込用紙 各支所・市民サービスセンター、公民館、大会ホームページなどから入手できます。
必要事項を記入し、〒970-8686 いわきサンシャインマラソン実行委員会事務局
(交流推進課内)へ郵送。FAX (22-1243)、✉(info@iwaki-marathon.jp) も可。

申込期限

10月31日(土)消印有効



市立美術館 企画展「松本陽子 宵の明星を見た日」

美術館学芸課 ☎25-1111

画家・松本陽子（1936-）の初めての美術館における大規模個展。1950年代の初期の作品から、2026年に描かれた最新作まで、約40点の作品を展示し、65年に及ぶ画業を紹介し
ます。

場所 市立美術館 2階企画展示室

料金 一般＝1,000円、高校・高専・大学生＝500円、小・中学生＝300円
（20人以上の団体は2割引）

◀ 松本陽子◀自然の中の形象Ⅸ>1990年 アクリル・カンヴァス いわき市立美術館蔵



市立美術館 小企画展 「ニューアートシーン・イン・いわき 渡邊洵 鱗次輪行」

美術館学芸課 ☎25-1111

本市出身の渡邊洵は、映像作品を中心として、パフォーマンスやドローイングなどさまざまな技法を横断的に用いて表現活動を行う作家です。本展では、いわきを題材とした映像作品などを展示します。

場所 市立美術館 1階ロビー ※1階ロビーは無料で観覧いただけます

◀ 渡邊洵◀鱗次輪行>2026年 映像

美術館情報

住所 平堂根町4-4
開催期間 9/12(土)～11/1(日) 休館日＝月曜日（9/21、10/12除く）、9/24(木)、10/13(火)
開催時間 9：30～17：00（最終入場 16：30）
その他 明治安田J2リーグ・いわきFCのホーム試合観戦者の特別割引があります。



市場のプロが教える！ 親子おさかな料理教室の参加者を募集

水産振興課 ☎25-7487

今回の献立は「サンマのポーポー焼き」です。サンマのポーポー焼きは、地域で世代を越えて受け継がれ、愛されてきた食文化として文化庁から「100年フード」として認定されています。

旬のサンマのさばき方やおいしい食べ方など、魚を知り尽くした市場のプロが分かりやすく教えます。親子で旬の魚の調理方法を学んでみませんか？



日時 10/24(土) 11：00～14：00
場所 卸売市場 中央棟2階研修室（鹿島町鹿島1）
対象 小学生とその保護者
定員 12組24人（応募多数時抽選）
講師 いわき魚塾
持参物 エプロン、三角巾、ハンカチ、筆記用具
お子様のみ上履き
申込方法 申込フォームで
申込期間 9/14(月)～10/9(金)



いわき魚塾とは？

いわき魚塾は市内の水産業関係者が結成した団体で、主に魚食普及を目的に活動しています。魚を料理し食べる機会が減少傾向にあり、魚離れが深刻さを増す中で、魚という食材の素晴らしさ、美味しさ、手軽さを伝えていく「さかなの伝道師」です。

📷 約束の成人式/市長とみらいトーク

📅 8/14(金)

📍 いわき芸術文化交流館
アリオス



▲「約束の成人式」の代表者挨拶



▲「市長とみらいトーク」に参加した皆さんと市長

＼ 25歳。念願の「成人式」を開催 ／

新型コロナウイルス感染拡大により中止となった令和3年成人式。5年の歳月を経て「約束の成人式」という形で開催され、当時ハタチを迎えた皆さんが市内外から約500人参加し、友人との再会を喜び合いました。式典後には大抽選会などが行われ、当選番号が発表されるたびに歓声が上がりました。

また、参加者4名と市長による「市長とみらいトーク」を実施。市内・市外それぞれの場所で働く視点から意見が交わされ「いわきを離れても継続的につながっていく仕組みが必要」など、市制施行100周年を見据えたまちづくりの礎となるような意見が述べられました。



▲「約束の成人式」大抽選会の様子

写真が語る「いわき」の歴史

「勝手橋」の“正体”

いわき地域学会 小宅幸一

令和5（2023）年にいわきを襲った大雨は、特に内郷地区を流れる新川・宮川流域に甚大な被害をもたらしました。

このときに問題となったのは、橋脚などに絡みついたガレキが川をせき止め、上流からの流水をあふれさせて被害を拡大させたことでした。宮川の被害流域には25の橋が架かっており、このうち10橋が「勝手橋」と呼ばれる橋でした。

「勝手」という言葉の印象から、住民や会社などが勝手に架けたようにも思えますが、法律上そのようなことはできません。大まかに言うと、この場合は「市道に架けられた（市が管理する）橋ではない」という意味です。

宮川流域には、かつて常磐炭礦(株)の炭鉱住宅や生産施設が川を挟んで所在していたため、通勤の利便性を高めるために橋の多くは炭鉱会社などによって架けられたものと考えられます。当時、内郷市としては「設置者が橋を整備して市に寄付すれば、市道に編入する」というスタンスでした。しかし、あまり重要ではない橋はそのままにされているうちに炭鉱閉山や設置者不在となり、取り残されてしまったのです。

写真1に見える2本の橋脚はいずれも、かつて石炭（右）や資材（左）を運ぶ鉄道のもの（橋梁）でした。このうち左側の橋脚は、市が水道施設の支えとして利

用するために市管理に編入されたため、今も姿を留めています。



■写真1 宮川に架かる専用鉄道内郷線（右・軌間1067mm）と電車軌道（左・軌間762mm）の橋脚跡
〔令和6（2024）年10月 小宅幸一撮影〕



■写真2 撤去された専用鉄道内郷線の橋脚跡
〔令和7（2025）年11月 小宅幸一撮影〕

案 内

令和5年台風第13号に伴う支援金の申請期限のお知らせ

保健福祉課 ☎22-7451

居住する住宅が著しい被害を受けた世帯に対して給付する加算支援金の申請期限が迫っています。忘れずに申請してください。

対象 居住する住宅に著しい被害を受け、住宅を再建するなどした世帯

支給額 18.75万円～200万円

申請方法 市ホームページから申請書入手し、必要書類を添付の上、各地区保健福祉センターで

申請期限 **10/7** (水)



約束の成人式対象者へのキャリアアンケート

政策企画課学びと国際連携担当 ☎22-7410

いわきとつながる課 ☎22-7551

高校時代の企業見学体験が、現在のキャリアにどう生きているかを検証するため「約束の成人式」の対象者の皆さんにアンケートを実施します。

対象 平成12年4月2日から平成13年4月1日生まれで、市内に住民登録がある方または市内の中学校を卒業した方（約束の成人式への参加は問いません）

特典の例 抽選で30人の方に次の特典が当たります

・「福島牛」モモ・バラ・肩焼肉用詰め合わせ

・いわき・ら・ら・ミュウお買物券（5,000円分）

・アクアマリンふくしまペア入館券

回答方法 回答フォームで

回答期限 **9/30** (水)



9/24～30は結核・呼吸器感染症予防週間

保健所感染症対策課 ☎27-8606

結核は、今なお年間1万人以上の方が発症する身近な感染症のひとつです。また、新型コロナウイルス感染症は、例年お盆明けから増え始める傾向にあります。

マスクの着用・手洗い・換気など基本的な感染症対策を実施しましょう。

お知らせ

市政情報番組

テレビ

- ▶福島放送 9月12日(土) 9:55～
10月10日(土) 9:55～
- ▶福島中央テレビ 9月19日(土) 9:25～
- ▶福島テレビ 9月20日(日) 13:55～
- ▶テレビユー福島 9月26日(土) 9:25～

ラジオ

- ▶いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz) いわきWith
毎週月曜日 19:00～19:30
毎週金曜日 13:00～13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30～9:00 (再放送)
GOOD DAY いわき プラス
月～金曜日 7:45～/12:10～ (再放送)
- ▶ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)
第2・第4土曜日 8:35～

今月の納期 (納期限9月30日(水))

- 国民健康保険税 第3期
- 後期高齢者医療保険料 第2期
- 介護保険料 (第1号被保険者) 第3期
- 下水道事業受益者負担金 第2期

いわき市の人口 (令和8年8月1日現在) (前月比)

- ・人口 309,974人 (ー 212)
- ・男 152,067人 (ー 94)
- ・女 157,907人 (ー 118)
- ・世帯数 141,297世帯 (ー 59)

いわき市公式 SNS



ライン



フェイスブック



エックス



ユーチューブ



市ホームページより各種SNSの登録・フォローができます

いわき市総合コールセンター

電話 0246-22-1111

FAX 0246-22-1113

受付時間 平日 8:30～19:00

土日祝 8:30～17:00

よくあるお問い合わせはこちら



この欄は広告です。広告掲載を希望する方は直接、取扱指定代理店（南福島メディア ☎29-3870）に申し込み願います。

介護付有料老人ホーム
幸福の家 桜の里

入居者様募集!!

5名 入居者様を募集中です

入居一時金は**0円**です
(月々の利用料のみ)

天然自家温泉で入浴ができます。

おかげさまで15年目を迎えました

幸福の家 桜の里
デイサービスセンター

利用者様 随時募集中です!!

お試しご利用大歓迎です 無料送迎行います

特定建設業 小松電工(株) 福祉事業部
(資本金7,000万円)

一般社団法人全国介護付きホーム協会加盟施設

ご連絡・お問い合わせ先
TEL 0246-23-2077
いわき市平谷川瀬字根木作62

1 いわきコンピュータ・カレッジ

申込方法

いわきコンピュータ・カレッジ (泉町四丁目13-12) へ
(窓口☎FAX☎可、Excel基礎講座は申込フォーム可)



☎ 56-0711 FAX 56-0751 ☎ info@iwaki-cc.ac.jp

区分	内容	日程	時間	料金	受付期間
Excel基礎講座	表の作成、計算式やデータベース管理など、基礎から学びたい人向けの講座	9/28(月)・30(水)、10/2(金)・5(月)・7(水)・9(金)	18:00～20:00	12,100円	～9/18(金)
第1回特待生入学試験	書類審査・筆記試験(特待生入学試験のみ)・面接試験	10/20(火)	9:30～14:00	10,000円 (要件を満たせば無料)	9/10(木)～10/9(金)
第1期入学試験	詳しくはこちら▶	10/21(水)	9:30～12:00		

2 スポーツ教室

申込方法

任意の様式に氏名・住所・電話番号・メールアドレス・希望する教室を記入し、9/25(金)までに、〒970-8686 スポーツ振興課へ(窓口☎FAX☎申込フォーム可) ※先着順

バドミントン教室 ランニング教室



☎ 22-7553 FAX 22-1285 ☎ spo@city.iwaki.lg.jp

教室名	日程	時間	場所	定員	対象(市内居住者)
初心者バドミントン教室	10/8・15・22・29、11/5の木曜日(全5回)	19:00～21:00	総合体育館	40人	中学生以上の方
親子ランニング教室	10/31、11/14・21・28の土曜日(全4回)	10:00～12:00	いわきグリーンベース	50組 100人	小学生とその保護者

3 フラワーセンター

申込方法

9/14(月)9時から、フラワーセンター(平四ツ波石森116)へ(窓口☎可) ※先着順



☎ 22-5667

教室名	日程	時間	定員	料金
季節のリース作り	10/3(土)	10:00～12:00	6人	2,000円
来年の干支 未の絵馬と箸置き作り(陶芸)	10/3(土)	13:30～15:30	10人	1,500円
ガラスの小物作り(飾り絵プレート)	10/4(日)	10:00～12:00	10人	2,000円
押し花はがきとしおり作り	10/4(日)	13:30～15:30	10人	2,000円
生活インテリア雑貨作りVol.7「フラワーボックスフレーム」	10/11(日)	13:30～15:30	10人	2,800円※
木の実のリース作り	10/17(土)	10:00～12:00	10人	2,000円
ビーズ刺しゅうでブローチ作り	10/18(日)	10:00～12:00	8人	2,000円

※お子さん同伴の場合、小学生以下は1人のみ無料、中学生以上は1人のみ500円引き

4 市民講座

申込方法

9/20(日)必着で、ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・性別・勤務先(市外の方)・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 生涯学習プラザへ(窓口FAX☎申込フォーム可) ※応募多数時抽選



☎ 37-8888 FAX 22-5555 ☎ info@isgp.jp

講座名	日程	時間	定員	料金
太極拳で健康になろう	10/4・11・25、11/1・8の日曜日(全5回)	10:00～12:00	15人	—
今日からはじめる「スマホ練習」講座	10/7・14・21、11/4の水曜日(全4回)	13:00～15:00	20人	800円
大人の陶芸	10/10・17の土曜日(全2回)	10:00～12:00	15人	1,350円
いわき市の成り立ちと60年のあゆみ	10/11・25、11/1・8の日曜日(全4回)	13:30～15:00	30人	—
グーグル便利技講座	10/18(日)	10:00～12:30	24人	—
七宝でつくるアクセサリ	10/24・31の土曜日(全2回)	10:00～12:00	12人	1,300円

動物愛護ふれあいフェスティバルを開催

保健所生活衛生課 ☎27－8592

日時 9/27(日) 10:00～15:00

場所 総合保健福祉センター

内容 動物愛護絵画コンクール表彰式、ファミリーコンサート、ご長寿犬・猫写真展、犬・猫とのふれあい、乗馬体験、動物健康相談、里親募集など

○動物愛護がテーマの絵画コンクール作品の展示

場所 総合保健福祉センター 1階

期間 9/18(金)～27(日)

自転車・木製家具を回収

クリンピーの家 ☎56－3651

再利用可能なものを回収して修理再生し、必要としている方に提供しています。他の方にお譲りできそうなものがあれば無料で回収します。

対象 自転車=軽快車、マウンテンバイクなど
木製家具=食卓テーブル（イス付）、本棚など

申込方法 同施設へ電話で

注意事項

・ご自宅まで出向いて回収することも可能

・不用品の状態によっては回収不可

・お持ち込みの際は、事前にお問い合わせください

空き家の改修費を補助

住まい政策課 ☎22－7593

地域コミュニティの再生・活性化のため、空き家の改修費用を補助します。

対象 市内の空き家を公益的施設などへ改修する工事（改修後10年以上の使用が条件）

補助額 補助対象経費の2/3（上限500万円）

募集件数 1件（応募多数時抽選）

申請方法 事前相談書を提出の上、市ホームページに掲載の申請書に添付書類を添えて、〒970-8686 同課へ（直接持参可）

申請期限 9/25(金)消印有効

▼改修事例：コミュニティスペース







市制施行60周年のロゴなどの使用

総務課 ☎22－7401

本市は、10月に市制施行60周年を迎えます。要件を満たせば、市民団体や企業の自主的な取り組み（催しや商品等）を連携事業として位置付け、市制施行60周年の名称やロゴなどを使用することができます。

要件

・市内で開催され、市民に広く開かれているもの

・来年3月31日(水)までに開催・発売されるもの など

申込方法 申込フォームで

申込期限 来年 3/17(水)





市制施行60周年記念事業
未来ビジョンの公表イベントを開催

政策企画課 ☎22－1216

皆さんからいただいた、こえや思いを集め策定する40年後の市制施行100年の“いわき”を見据えた「未来ビジョン」の公表イベントを開催します。

ぜひご来場ください。

日時 10/3(土) 10:00～17:00（予定）

場所 PaixPaix（ペッペ）商業棟2階・六丁目広場



市制施行60周年記念事業
いわき市場マルシェ&常磐もの応援キャンペーン

卸売市場 ☎29－6200

市場ならではの新鮮な生鮮食料品などが買える販売キャンペーンを開催します。

日時 10/4(日) 7:00～9:00 ※売切次第終了

場所 卸売市場 各棟（鹿島町鹿島1）

※支払いは現金のみ、エコバッグを持参してください

市制施行60周年記念事業
第29回三和の里フェスティバルを開催

三和支所 ☎86－2111

地元産品や新鮮野菜の販売、各種アトラクションなど、三和町の魅力いっぱいのイベントを開催します。

日時 10/4(日) 9:00～14:00

場所 三和ふれあい館、三和小中学校

小規模特認校を知ってますか？

学校教育課 ☎22－7542

三和小中学校および田人小中学校では、9年間を見通した学びの実現に向け、特色ある教育を推進しており、通学区域に関わらず市内のどこからでも就学できる「小規模特認校制度」を活用しています。

	三和小中学校	田人小中学校
主な特色	・外国語学習の充実 ・「ふるさと教育」の充実 ・ゆるやかな教科担任制の導入	・「たびと学」の推進 ・小中の一貫した教育プログラム ・ゆるやかな教科担任制の導入

就学の要件

・就学時に本市に住民登録があること

・教育活動方針などに賛同し協力できること

・保護者の責任で登下校できること

・中学校卒業まで就学する意思があること

※10月1日(水)から11月30日(月)まで、来年度の就学・転校の希望を受け付けます



市民フォーラム/救急医療・いわき2026を開催

医療対策課 ☎84－8331

特別講演に加えて、市消防本部による心肺蘇生の実技指導などを行います。

日時 9/12(土) 13:00～15:00

場所 総合保健福祉センター 1階多目的ホール

演題 増える心不全

講師 山内 宏之先生（山内クリニック）

※事前予約は不要です



地区敬老会を開催

高齢福祉課 ☎22－7453

市内13地区で敬老会を開催します。敬老会では、結婚（婚姻50年）を迎えたご夫婦の表彰を行うほか、各種催しを実施します。

対象 9月15日現在で市内に居住する70歳以上の方（8月下旬から順次招待ハガキを送付）

○スパリゾートハワイアンズ敬老招待

招待者と付き添い1人が無料になります。

招待期限 11/30(月)



給食の提供を受けない児童の保護者に相当額を支給

学校支援課 ☎22－7545

食物アレルギーなどにより給食の提供を受けていない児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費相当額を支給します。

対象 次のいずれかの要件を満たす児童生徒の保護者

・市内の公立小中学校に在籍し、食物アレルギーなどにより給食を停止していること

・保護者の住民登録が本市にあり、私立小中学校などに在籍していること

支給金額 1,200円/月～5,200円/月

申込方法 申込フォームで

申込期限 来年 3/31(水)



令和8年社会生活基本調査を実施

政策企画課 ☎22－7411

ワーク・ライフ・バランスの推進や少子高齢化対策などの各種施策に必要な基礎資料とするため、10月20日現在における社会生活基本調査を実施します。調査員が自宅を訪問しますので、回答へのご協力をお願いします。

対象 無作為に抽出された世帯

訪問時期 10月上旬から中旬

9月は防災月間、水害に備えましょう

土木政策課河川政策担当 ☎22－7492

いつ起こるかわからない水害に備えるために、日頃からの準備が欠かせません。できることから始めてみましょう。

【家庭で取り組める水害対策】



身近な人と話し合う



ハザードマップを確認



マイ避難ノートを作成



防災講座を視聴



大雨時は排水を控える



浸水防止用土のうを準備

この欄は広告です。 内容についてのお問い合わせは直接、広告主までお願いします。

11月期生

早期再就職を考えている方へ…受講生募集!!

募集期間 ~令和8年10月9日(金)

15名募集 未経験者大歓迎!

6か月で住宅建築の知識と技術が身に付く!

まずは、見学会へ!➡

ポリテクセンターいわき(訓練課)いわき市内郷綴町舟場1-1
TEL.0246-26-1332 ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/iwaki/poly/>

公共職業訓練

受講料: 無料
(テキスト代等は必要です)

! 見学会も募集中!

ポリテクセンターいわきを詳しく知ることができます!!

原則 毎週水曜日 14:15~

詳しくは、お近くのハローワーク又はポリテクセンターいわきまでお問い合わせください。





この欄は広告です。 内容についてのお問い合わせは直接、広告主までお願いします。

一般内科外来を開始しました。急な発熱・腹痛・その他症状のある方はご相談ください。

一般内科	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般内科	9:00～10:00	○	○	休診	休診	休診	○
	14:00～15:15	○	○	休診	休診	休診	休診
腎臓内科	診療時間	月	火	水	木	金	土
腎臓内科	9:00～12:00	休診	○	○	休診	○	休診
	14:00～17:00	休診	○	○※新患のみ	休診	○	休診

予約制となりますので、お電話またはネットよりご予約ください。当日ご予約の方はお電話にのみ承ります。

予約はこちら

公益財団法人ときわ会 いわき泌尿器科

〒973-8403 福島県いわき市内郷綴町沼尻62 ☎0246-27-5522



Webからのご予約はこちら



19 広報いわき 2026. 9

広報いわき 2026. 9 18

飼い犬のしつけ方教室の参加者

保健所生活衛生課 ☎27-8592
✉ hokenjo-seikatsueisei@city.iwaki.lg.jp

日時 ①学科講習＝10/14(水) 13:30～16:00
②実技講習＝10/21(水) 13:30～15:30
場所 ①総合保健福祉センター 1階多目的ホール
②総合保健福祉センター 公用車庫
定員 ①＝50人
②＝15家族（①を受講し、4カ月齢以上の犬を連れて参加できる方）
※①②ともに応募多数時抽選
申込方法 ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号、実技講習の希望者は、犬の種類・名前・生年月日、狂犬病予防法に基づく登録番号と本年度の注射済票番号を記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191同課へ（☎可）
申込期限 9/25(金)必着

園芸教室「寄せ植え作り」の参加者

林業振興課 ☎22-7474 ☎22-1129

日時 10/29(木)・30(金) 各13:30～15:30
場所 フラワーセンター（平四ツ波石森116）
講師 芦澤 久美子氏
（株式会社HARVEST 代表取締役）
定員 各回50人（応募多数時抽選）
申込方法 ハガキに希望日・参加人数・代表者の住所・氏名・電話番号を記入し、〒970-8686 同課へ（直接持参・☎申込フォーム可）
申込期限 9/30(水)必着
※園芸ばさみ・手袋・レジ袋を持参

「令和9年度保健のしおり」の広告主

保健所総務課 ☎27-8555

内容 1枚あたり「縦5cm×横18cm」を5枚分（応募は1枚ごと）
発行部数 11万5千部（予定）
申込期限 10/30(金)

芥川賞作家に学ぶ小説講座の受講者

文化振興課 ☎22-7544 ☎22-7552
✉ bunkashinko-1@city.iwaki.lg.jp

小説を書くために必要な視点や文体など、基本的な技法を学べる講座（全2回）の受講者を募集します。
日時 12/12(土)・13(日) 各回10:00～15:00
場所 生涯学習プラザ 4階大会議室1
講師 小説家 松村 栄子氏（第106回芥川賞受賞）
定員 20人（応募多数時抽選）
申込方法 ハガキに講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号、学生は学校名・学年を記入し、〒970-8686 同課へ（☎可）
申込期間 9/11(金)～10/2(金)必着
※事前課題があります

若い世代向け料理教室「One-Dishキッチン」の参加者

健康づくり推進課 ☎22-7442
✉ kenkodukurisuishin@city.iwaki.lg.jp

フライパン一つでの同時調理や、電子レンジを使った時短料理のコツを学び、短時間で主菜・副菜をまとめて作ります。毎日の食事を手軽に整えませんか。
日時 11/7(土)・15(日) 各回10:00～12:30
場所 総合保健福祉センター 3階栄養指導室
定員 各回20人程度（先着順）
対象 市内に住民登録のある19歳から39歳までの方
申込方法 氏名・生年月日・希望する日程、電話番号を記載しメールで（☎申込フォーム可）
申込期間 9/15(火)～各回前々日



「男女共同参画の日」講演会の参加者

男女共同・多文化共生センター ☎41-9201
✉ danjo-kc@city.iwaki.lg.jp

オリンピック出場経験のある伊藤華英氏を講師に迎え、一人一人が自分らしく輝くために「夢を持つことの大切さ」を伝える講演会を実施します。
日時 11/8(日) 14:00～15:30
※13時10分から川柳表彰式を開催
場所 医療センター 1階きょうりつ講堂
定員 200人（先着順）
演題 夢は自分を強くする
講師 伊藤 華英氏
（競泳元日本代表）
申込方法 任意の様式に住所・氏名・年代・電話番号・メールアドレス・手話または託児の希望の有無を記載し、〒970-8026 平字堂根町1-4 同センターへ（直接持参・☎可）
申込期間 9/15(火)～10/23(金)必着



▲伊藤 華英氏

この欄は広告です。

補聴器の専門店だから安心 認定補聴器技能者在籍店

無料 補聴器と聞こえの相談会

★新型 充電式オーダーメイド耳穴充電式補聴器★

ご来場できない方には、郵送相談などへお問い合わせください。

相談無料 お気軽に ご連絡ください！
福島県内 訪問無料

9月3日(水) 9:30-15:00 9月11日(金) 9:30-15:00 9月15日(火) 9:30-15:00 9月16日(水) 9:00-15:00
★あかまつ補聴器センター いわき店★
TEL 0246-44-5448 FAX 0246-38-4417
●定休日：日曜日・祝日 ●営業時間：9:00～17:00
●http://ahc_1133.com ●X @ahciwaki

あぜりあ祭を開催

医療センター看護専門学校 ☎27-1200

同校の文化祭「あぜりあ祭」が一般公開されます。
日時 9/26(土) 9:30～15:00
場所 医療センター看護専門学校
（内郷御厩町3-91-1）
内容 学生による研究発表、学校紹介、フリーマーケット、キッチンカーの出店

募 集

9/10～16は自殺予防週間 みんなの心を守り隊養成研修の受講者

保健所地域保健課 ☎27-8557

本市では毎年約60人の方が、自殺しています。自殺は、誰にでも起こり得る身近な問題です。メンタルヘルスの正しい知識を学び、心の不調に悩む方の手助けをする「心のサポーター」と「ゲートキーパー」の養成研修の受講者を募集します。
日時 基礎編：10/20(火) 14:00～16:30
応用編：10/27(火) 14:00～15:30
対象 2回とも参加できる方
場所 常磐公民館（常磐関船町作田1-1）
定員 40人（先着順）
申込方法 電話または申込フォームで
申込期限 10/13(火)

女性のためのメンタルヘルス講座の受講者

保健所地域保健課 ☎27-8557

女性特有のストレス要因とその対処法を知り、メンタルヘルスの向上を目的とする講演会を開催します。
日時 10/15(木) 講演会 14:00～15:30
個別相談 15:30～16:00
場所 総合保健福祉センター 1階多目的ホール
※オンラインでの参加も可
定員 100人（個別相談は若干名）
講師 窪田 文子氏（医療創生大学総合医療学部心理学 特任教授）
申込方法 電話または申込フォームで
申込期限 10/9(金)

この欄は広告です。広告掲載を希望する方は直接、取扱指定代理店（南福島メディア☎29-3870）に申し込み願います。

庭木1本から承ります！

植木のプロフェッショナルが伺います！

お客様へのお約束

庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報いわきをご覧の方に
生垣の剪定 長さ1m 高さ2m
通常2,200円を 高き2m
初回限定！先着10名様
1,100円

1本からのお庭サービス
ガーデンエクステル いわき店
0120-61-4128

9月は健康増進普及月間 健康生活で特典をゲットしよう！

健康づくり推進課 ☎22-7442

生活習慣病の予防や健康寿命の延伸のために、さまざまな啓発活動を行います。
※詳しくは、市ホームページで
■ふくしま健民アプリ「いわき健康チャレンジポイント」が始まりました！
歩く・血圧を測るなどの日々の健康づくりで「いわき健康チャレンジポイント」が貯まり、デジタルギフトが当たる抽選に応募できます。
特典 デジタル式のプリペイドカード（抽選で200人）
※9月は、ポイントアップキャンペーンを実施
■Vitalityいわきウォークに参加しませんか？
スマホアプリ「Vitality」では、ウォーキングなどの取り組みで特典を得られます。今回「Vitalityいわきウォーク」として、無料で利用できます。
開催期間 10/5(月)～11/29(日)
対象 15歳以上の市内在住または在勤の方
定員 500人（先着順）
エントリー期間 9/28(月)～10/4(日)
特典の例 人気カフェの500円相当ドリンク券
※自動的に有料会員に移行することはありません

9月はアルツハイマー月間 ～忘れても 笑顔で暮らせる 街づくり～

地域包括ケア推進課 ☎27-8574

認知症への正しい理解を深めるため、期間中に企画・展示を実施します。
・総合図書館で認知症関連本の特集やパネルを展示
・ヤマト運輸株式会社の貨物自動車にステッカー貼付
・公的機関などでオレンジライトアップを実施
○「認知症あんしんナビ」が始まりました！
市の認知症ガイドブックをスマホでも見やすいWEB版として公開しました。
相談窓口、医療機関、介護に関することなど、さまざまな情報を掲載しています。



▲企画・展示など



▲認知症あんしんナビ



▲貨物自動車に貼るステッカー

MUSBELL

うちの子も結婚できました！

独身のお子様の結婚相談
全国結婚相談所連盟 加盟

マル適マークCMS取得 ムスベル株式会社
プライバシーマーク取得事業者

結婚相談所ムスベルいわき
いわき市植田町中央3-1-7 植田ビル1階
営業時間：10時～19時 定休日：第2・第4水曜日

通話料無料 \お気軽にご連絡ください/
0120-138-026

健康教室



呼吸器外科医療録⑥

検診で肺の影を指摘されたら

—肺がんを疑った時の検査—



検診で肺の影を指摘されたら、まずは精密検査を受けましょう。症状がないからと放置してはいけません。一般的にはCTで詳しく調べることになります。

胸部X線で肺の影と指摘されても、肋骨などの胸壁や、心臓、血管やその周囲の陰影のこともあります。肺の影も肺炎などの感染症や炎症もありますし、腫瘍のこともあります。腫瘍も^{へんえん}辺縁がなだらかなものからいびつなものまで様々です。

いびつな腫瘍は肺がんを疑う必要があります。診断は、気管支鏡とい

う口から気道に挿入するカメラで行います。ただ、気管支は奥に行くほど細くなり、直接見て組織をとれないので診断が難しく、手術により診断をすることもよくあります。また、肺がんは、脳や骨、肝臓、副腎に転移しやすく、全身の検査をする必要があります。

肺がんの大きさ、リンパ節や全身への転移について検査を行うことで、ステージ（病期）を決定し、最適な治療へと進んでいきます。

けんこうQ&A 在宅医療⑥

在宅医療で実際によくある困りごととは？



在宅医療に関心はあっても、「自宅で本当に生活できるのだろうか」と不安を感じる方は少なくありません。実際に相談を受ける中でも、病気そのものより、日々の暮らしに関する悩みが多く聞かれます。

例えば「薬の種類が増えて管理が大変になった」「通院しなくてよかったが、体調の変化に気が付きにくい」「介護の方法が分からない」「一人暮らしなので何かあった時が心配」といった声があります。また、介護する家族からは「仕事との両立が難しい」「夜間の対応が不安」「自分の体調

を崩しそう」といった相談も少なくありません。

こうした困りごとは、患者さんやご家族だけで解決するものではありません。在宅医療では、医師、訪問看護師、ケアマネジャー、介護職員、薬剤師などが連携し、それぞれの立場から支援を行います。

病気を治療することも大切ですが、安心して暮らし続けられることも同じくらい大切です。

見えづらさの相談会

障がい福祉課 ☎22-7486

日時 11/6(金) 11:00~14:00

場所 いわきサン・アビリティーズ
(常磐湯本町上浅貝5-1)

内容 福祉制度等の相談、盲導犬歩行体験、福祉用具の見学など

対象 見えにくいことで日常生活に不自由を感じている方やその家族

申込方法 各地区保健福祉センターで

申込期限 10/22(木)



休日納税相談

税務課 ☎22-7424

平日に時間的余裕のない方の利便を高めるため、休日納税相談窓口を開設します。

日時 9/27(日) 9:00~16:00

場所 同課、各税務事務所

内容 税の納付や納付方法の相談、紛失した納付書の再発行など

アルコール家族教室「カモミールの会」

保健所地域保健課 ☎27-8557

同じ境遇の家族同士が気持ちを共有し、適切な対応を学ぶ機会として月1回開催しています。

日時 9/30、10/28、11/25、12/23、
来年1/27の水曜日 各回13:30~15:30

場所 総合保健福祉センター 3階社会復帰会議室

定員 各回8人程度(先着順)

対象 アルコール問題を抱える家族

申込方法 同課へ電話で

申込期限 各回の1週間前

暮らしの困りごとと無料相談会

福島行政監視行政相談センター ☎024-534-1101

登記、税金、年金、役所の手続きなど暮らしの中でのさまざまな困りごとについて、行政相談委員や行政機関、弁護士・司法書士等が相談をお受けします。弁護士・司法書士に相談する場合は申し込みが必要です。

日時 9/30(水) 10:00~15:00

場所 産業創造館 企画展示ホール(ラトブ6階)

申込方法 同センターへ電話で

申込期間 9/16(水) 10:00~(先着順)

※弁護士・司法書士以外への相談は申込不要。

当日先着順で受け付け



今月号の表紙

石炭を積んだ大型船に乗船して撮影した一枚。船倉内の石炭をクレーンで安全に積み下ろすため、周囲の状況を確認しながら慎重に作業が進められていました。

市制施行60周年記念事業 「奥州三古関サミットin勿来」における 歴史講演会の参加者

文化振興課 ☎22-7546

奥州三古関といわれる勿来関、白河関、鼠ヶ関(山形県鶴岡市)の立地自治体で開催する「奥州三古関サミットin勿来」で“関”をテーマとした歴史講演会を開催します。

日時 10/15(木) 16:40~18:30

場所 八幡台やまたまや
(植田町八幡台6)

定員 150人(応募多数時抽選)

講師 河合 敦氏(歴史作家)

申込方法 申込フォームで

申込期限 9/25(金)



▲河合 敦氏

※併せて16時から奥州三古関立地自治体および北茨城市・高萩市による物産展を開催

令和9年4月採用の市職員医療職採用候補者

医療センター総務課 ☎26-3177

職種	受験資格	採用予定	募集期間
作業療法士	作業療法士の免許を有する方	各1人	随時受付
病院事務	医療機関などに勤務し、ITSS(ITスキル標準)レベル1以上を有すること。また、ネットワーク等の導入などに関して2年以上の実務経験があること		
社会福祉士	平成3年4月2日以降生まれで、社会福祉士の免許を有するか、来年3月までに取得見込の方		~10/13(火)

試験場所 医療センター

試験方法 面接

申込方法 申込フォームで

※試験日などは受験者ごとに調整



相 談

空き家と住まいの相談会

住まい政策課 ☎22-7593

空き家の管理や利活用、相続、リフォームなどの相談を各種専門家がお受けします。

日時 9/26(土) 13:30~16:30

場所 中央台公民館 会議室
(中央台飯野四丁目5-1)

対象 市内の空き家などを所有または管理する方等

申込方法 NPO法人いわき市住まい情報センターへ

☎(84-5341)・FAX(84-5342)・窓口・

申込フォームで

申込期限 9/18(金)



9月1日～10月15日

休日当番医など

お問い合わせ

医療対策課 ☎27-8572
または 各医療機関

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	電話番号	診療時間
9月6日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		愛宕町いろは内科クリニック（小名浜）	73-0168	
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
		かたよせウイメンズクリニック（常磐）	42-4135	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
9月13日(日)	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
	小児科	おおはらこどもクリニック（勿来）	63-0001	9時～12時
	内科等	村岡産婦人科医院（小名浜）	92-4578	9時～17時
		いわき記念病院（勿来）	63-5141	
		いわき湯本病院（常磐）	42-3188	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
	小児科	やまぎわこどもクリニック（平）	28-8686	9時～12時
9月20日(日)	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		中村病院（小名浜）	53-3141	
		櫛田病院（勿来）	63-3202	
		比佐医院（常磐）	43-2313	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
9月21日(月)	内科等	磐城中央病院（小名浜）	53-3511	9時～17時
		いわぶちクリニック（勿来）	63-1501	
		常磐病院（常磐）	81-5522	
9月22日(火)	内科等	かしま病院（小名浜）	58-8010	9時～17時
		さいとう内科クリニック（勿来）	77-1001	
		いわき草木台総合クリニック（常磐）	28-1145	
		高坂脳外科クリニック（内郷）	85-0333	
	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時

- 診療の受け付けは、診療終了時刻の30分前までです。
 - 症状や当直医師の専門科によっては診療できない場合もあります。適宜受診前に医療機関へお問い合わせください。
 - 当番医が急きょ変更となる場合があります。事前に医療機関または消防テレホンガイド（☎050-1808-6119）にお問い合わせください。
- なお、市ホームページでもご覧いただけます。



【休日夜間急病診療所（内科・小児科）】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
 平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
 日曜日：14時～18時、19時～23時
 祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査については、市ホームページ、または電話で確認してください。

【休日救急歯科診療所】

総合保健福祉センター内 ☎27-8620
 日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時（受付終了時間15時30分）

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	電話番号	診療時間
9月23日(水)	内科等	小名浜生協病院（小名浜）	53-4374	9時～17時
		クリニック田畑（勿来）	63-1476	
		かとう内科クリニック（常磐）	72-0072	
		須田医院（内郷）	27-6060	
		高坂脳外科クリニック（内郷）	85-0333	
		ごらい耳鼻咽喉科※（内郷）	85-5031	8時45分～12時
9月27日(日)	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	内科等	おなほま腎・泌尿器科クリニック（小名浜）	84-5011	9時～17時
		呉羽総合病院（勿来）	63-2181	
		さかもと内科胃腸科クリニック（常磐）	72-2022	
	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
10月4日(日)	小児科	福田小児科医院（平）	22-4272	9時～12時
	内科等	山口医院※（平）	24-1811	9時～17時
		富岡クリニック（小名浜）	85-5770	
		いわき記念病院（勿来）	63-5141	
		吉成内科（常磐）	42-2220	
10月11日(日)	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
	小児科	しがこどもクリニック（小名浜）	58-5505	9時～12時
	内科等	まつはし内科クリニック（平）	68-8031	9時～17時
		いづかクリニック（小名浜）	52-2225	
		櫛田病院（勿来）	63-3202	
10月12日(月)	泌尿器科	常磐病院※（常磐）	81-5522	9時～15時
	眼科	中央台たなか眼科※（平）	29-1722	9時～14時
	小児科	いわき草木台総合クリニック（常磐）	28-1145	9時～12時
	内科等	須田医院（内郷）	27-6060	9時～17時
		石井脳神経外科・眼科病院（小名浜）	58-3121	
		佐藤マタニティ・クリニック（勿来）	65-6900	
10月12日(月)	内科等	常磐病院（常磐）	81-5522	9時～17時
		常磐病院（常磐）	81-5522	

- この他にも診療している医療機関があります。詳しくは、福島県医療情報ネット（ナビイ）をご覧ください。



【県子ども救急電話相談】

☎024-521-3790 または #8000（プッシュ回線・携帯電話）
 毎日 18時～翌朝8時

【県救急電話相談～救急車を呼ぶか迷ったら～】

☎024-524-3020 または #7119（プッシュ回線・携帯電話）
 毎日 24時間対応

●かかりつけ医を持ちまじょう

●「ナビイ」受診はぐめまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう



広報いわき／毎月1日発行
 編集・発行／いわき市

◆広報いわきに関する皆さんのご意見お待ちしています
 TEL 0246(22)7402 FAX 0246(22)7469

◆市政全般に関するお問い合わせ
 総合コールセンター TEL 0246(22)1111 FAX 0246(22)1113